

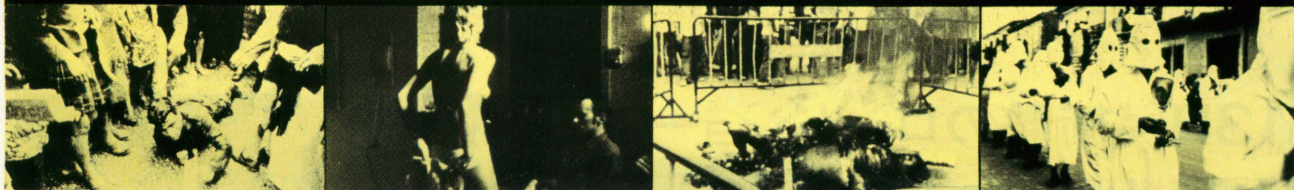
こんな世の中に誰がした!
狂気と残酷が我々の回りにもウズ巻いている……



人類狂気時代

MAN·MAN·MAN

＜カラー作品＞イタリア映画 ジョルダンのフィルム
製作・監督 リオネット・ファブリ / 音楽 アレッサンドロ・アレッサンドロニ



製作日数1095日！世界の現実を撮らえた長篇ドキュメンタリー！



緊急上映!!

人民寺院事件

ガイアナ900人服毒の惨劇

こんな世の中に誰がした? 狂気と残酷が我々の回りにもウズ巻いている

■狂気の痕跡

多くの人間は争うこともなく、自分の手を相手の血で汚すことなく生きたいと思っている。しかし、有史以来人類は他の動物を殺りくし幾多の生物を滅ぼして来た。さらに人類の歴史は弱者への殺りくの繰り返しでもあった。家族を守るため、親類を守るため、部族を守るため、国を守るために他を滅ぼして来た。現代に生きる我々の血の中に昔から続いて来た「殺りく」の因子が潜んでいる。それが或る日、急激に浮上し、抑える事が出来ない行動をうながす。現在、多くの人が自分は正常だと思っ生活している。まるで吸血鬼が牙を隠して生きているかの様にしかし、闇に包まれると吸血鬼は牙をむき出し血を求めるがごとく人類は狂気の時代に包まれた。その徴候があちこちに血の痕跡を……。

●ベトナム戦争の子供達

爆撃で逃げまどう子供達。その中の一人の女の子は裸である。全身に火傷の跡があり、特に背中への皮がはがれている。ナパーム弾の傷跡。

人類 MAN-MAN-MAN 狂気時代

製作・監督・撮影・脚本…………リオネット・ファブリ

監修…………セルジオ・サヴィアン

音楽…………アレクサンドロ・アレクサンドロニ

Produced, Directed, Photography, Screenplay………… Lionetto Fabbri

Commentary………… Sergio Saviane

Music………… Alessandro Alessandrini

この子が大きくなった時、誰に怒りをぶつけばいいの。

●タイの死体焼却

'76年10月6日、反タノム集会がタマサート大学で行なわれた。政府軍は解散させるために武力を行使し、学生達と銃撃戦になった。構内から逃げ出した学生に対して、興奮した群衆はリッチを加え、高等裁判所前のタマリンドの木に2人をつるして殺した。また銃撃戦による学生の死体4体に油をかけ焼いてしまった。誰も消そうとせず、遠巻きにながめ、笑っている者もいた。

●ザイルの白人大量虐殺

'78年5月20日、モブル大統領独裁に対する反乱軍がコルウェジに侵入した。そこに居住していた白人60人を虐殺し、その数は最終的に250人に達した。反乱軍は日頃から白人への憎しみと殺りくの快感をそこで楽しんだ。夫の首をぶらさげて入って来たゲリラを見て妻が気絶した。女、子供が泣き叫ぶ中で30数人が一部屋の中で殺された。特に女性性は暴行されてから殺された、言われている。

●人民寺院900人集団惨殺

'78年11月20日、南米ガイアナのジャングルで900人にも及ぶ死体が発見された。それら全てが服毒自殺であり、人民寺院のメンバーであった。たった一人の狂信的な教祖ジム・ジョーンズによつて信者900人が死に導びかれた。「時は来たれり。かの地で再会するのだ」とスピーカーからジョーンズの声が流れた。武装した警備員が周囲を固める。青酸化合物の毒薬がなみなみと入っている大きなおけが運ばれて来た……。服毒がすんだ人達はほどなくけいれんを起こし始めた。両目がむき出し、呼吸困難に陥り、約五分後に死亡した。

1月13日(金)より 衝撃のロードショー

*特別鑑賞券1000円(全席1300円(大席1500円)の場)発売中!

渋谷東急文化会館B1

東急レックス (407) 7019

歌舞伎町ミラノ座横

新宿 東急 (200) 1981

東口バルコ横

池袋 東急 (971) 2727

伊勢丹斜向

新宿 パラス (351) 3061

有楽町フードセンター前

丸の内 パラス (535) 4740